

8.1 住宅のZEH・省CO₂化促進事業〈ZEH支援事業〉

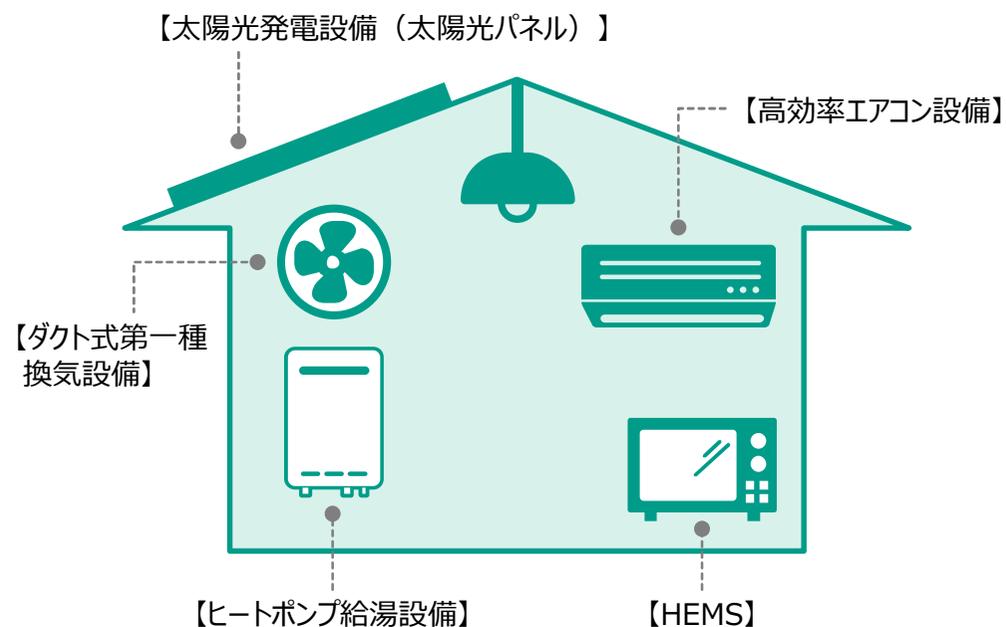
① 設備導入による光熱費削減及び防災効果の向上

事業概要

事業者概要	事業者名	個人 (施工会社：株式会社住まいのウチイケ)
	業種	個人宅
事業所	所在地	北海道
	総延床面積	104m ²
補助金額	補助金額	約105万円
	補助率	定額
主な導入設備	従前設備	-
	導入設備	高効率エアコン、ダクト式第一種換気設備、ヒートポンプ給湯機、太陽光発電設備、HEMS
事業期間	稼働日	2021年12月
区分		新設
特長		断熱強化や高効率な設備の導入により、光熱費の大幅な削減につながった。また、太陽光発電設備の導入により、停電時でも電力の確保が可能になった。

システム図

実施後



8.1 住宅のZEH・省CO₂化促進事業〈ZEH支援事業〉

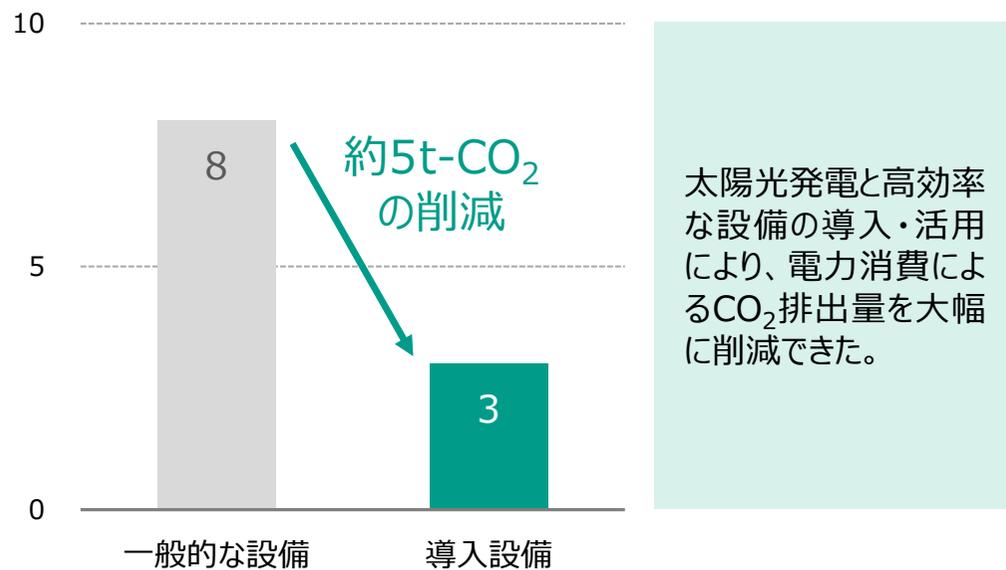
① 設備導入による光熱費削減及び防災効果の向上

事業の効果

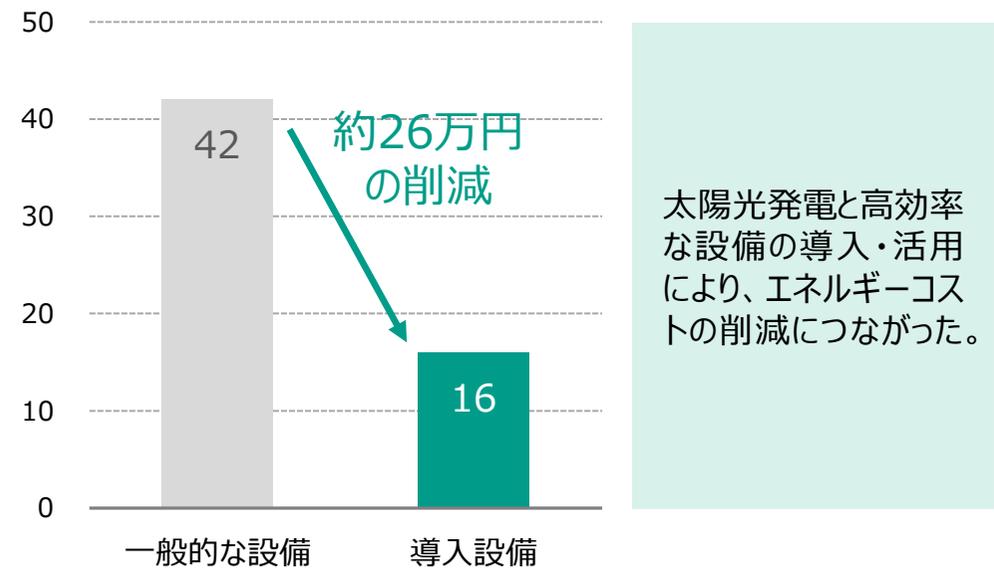
エネルギーコスト削減額	約26万円／年	
投資回収年数	補助あり	-
	補助なし	-

CO ₂ 削減量	約5t-CO ₂ ／年
CO ₂ 削減コスト	9,251円／t-CO ₂

CO₂排出量 (t-CO₂／年)



エネルギーコスト (万円／年)



【脚注】
※ ここに示す事業の効果は、電力単価：22.5円／kWh（出典：電力・ガス取引監視等委員会HP）を用いて試算したものである。

① 設備導入による光熱費削減及び防災効果の向上

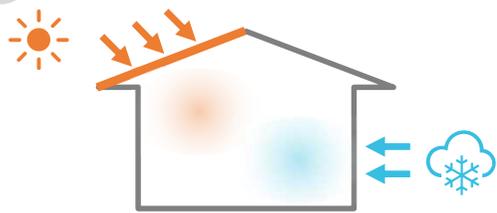
事業によって実現できたこと／事業前にあった課題及びその解決方法

■ 設備導入によって、CO₂削減以外に、以下のような副次的効果があった。

- 高効率設備の導入によって電力消費量が減り、光熱費の削減につながった。特に空調設備については、断熱強化によって室内の寒暖差が緩和されたことで、大幅な設備負荷率の低減につながった。
- 太陽光発電設備の導入により、自家消費による光熱費削減だけではなく、余剰電力による売電収益も発生した。また、日中に太陽光発電設備による電力供給が可能となったことで、停電時の体制向上につながった。

設備性能の向上による光熱費の削減

実施前 室温の寒暖差が大きく、効率的ではない設備



実施後 断熱性が強化され、高効率な設備



設備性能の向上により、**電力消費量及び光熱費の削減**につながった。

太陽光発電設備導入による、防災対策

実施前 災害発生時に停電



実施後 災害発生時も電気使用可能

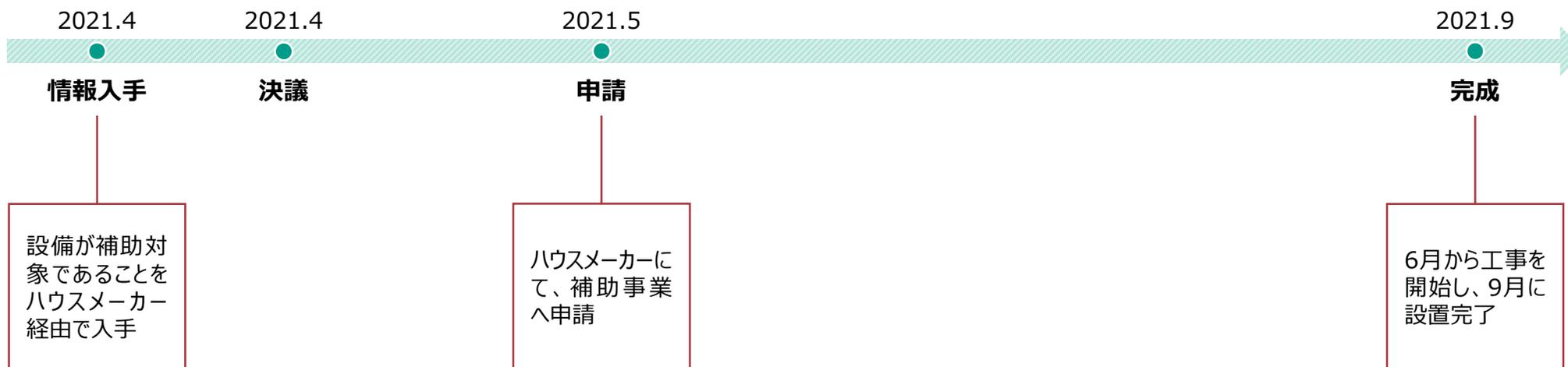


太陽光発電設備導入により、**防災効果が向上**した。

8.1 住宅のZEH・省CO₂化促進事業〈ZEH支援事業〉

① 設備導入による光熱費削減及び防災効果の向上

事業の経緯／今後の予定



事業者の声



成田 智昭

株式会社 住まいのウチイケ 室蘭本社 営業グループ

- 暖房費にかかる費用(エネルギー)が大きい北海道の住宅で、超高断熱のノウハウを生かしたZEHをより広く知っていただくチャンスと捉えています。「パネル搭載量が少なくてもZEH基準を満たす設計」が可能になりました。
- 資材価格高騰により、ZEHに対応する費用も増加していますが、補助金を申請することで負担が軽減されました。